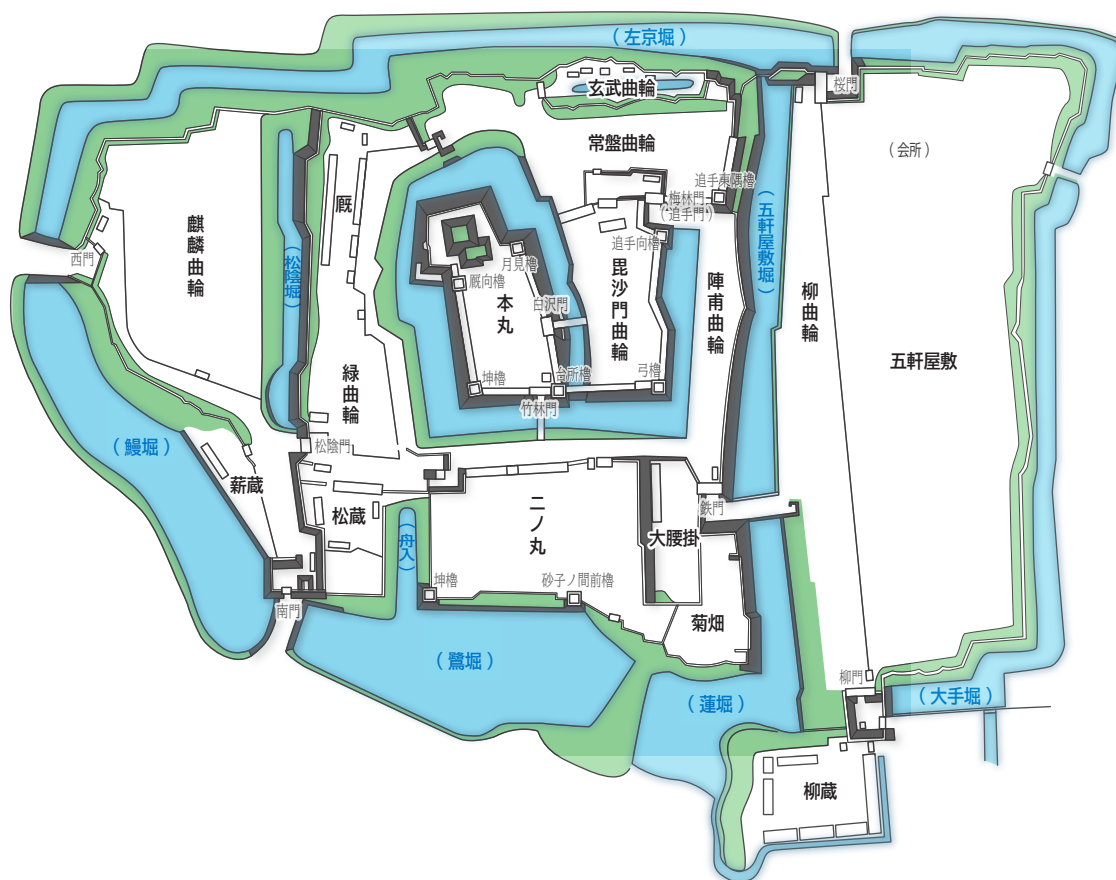


史跡郡山城跡整備基本計画

令和 8 年 3 月
大 和 郡 山 市

例 言

1. 本書は、史跡郡山城跡の整備基本計画書である。
2. 本計画の策定は、令和7年度国庫補助金（歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業）を得て、大和郡山市が実施した。
3. 本計画は、文化庁、奈良県文化財課の指導・助言のもと、大和郡山市が設置した「史跡郡山城跡調査・整備検討委員会」による審議を経て策定した。
4. 本事業の事務局は、大和郡山市都市建設部まちづくり戦略課に置いた。
5. 本計画の策定にあたり、支援業務（執筆・編集）を、株式会社空間文化開発機構に委託した。
6. 本計画書で使用している画像は、提供を明記しているものを除き、大和郡山市が所蔵している。



城郭中心部の構造（江戸時代後半）

目 次

第1章 計画策定の経緯と目的	1
第1節 計画策定の経緯	1
第2節 計画対象範囲	2
第3節 委員会の設置と経過	3
(1) 委員会の設置	3
(2) 設置要綱	3
(3) 委員会の経過	4
第4節 関連する計画と法令	5
(1) 上位計画と関連する個別計画等	5
(2) 関係法令および条例	10
第5節 計画の実施と期間	12
第2章 計画地の現状	13
第1節 郡山城跡周辺の自然的環境	13
(1) 位置	13
(2) 地形	13
(3) 気候	15
(4) 植生	15
第2節 郡山城の歴史	16
(1) 築城から廃城まで	16
(2) 廃城後	20
(3) 郡山城跡公園区域設定後の取り組み	21
第3節 郡山城跡周辺の社会的環境	24
(1) 人口	24
(2) 交通	24
(3) 指定文化財	26
(4) 観光・レクリエーション	28
(5) 公園・緑地	29
第3章 史跡の概要および現状と課題	30
第1節 指定状況	30
(1) 指定の内容	30
(2) 土地所有	32
第2節 史跡郡山城跡の概要	34
(1) 構造	34
(2) 石垣	37

(3) 発掘調査	41
(4) 植栽	42
(5) 土地利用	43
(6) 管理	44
第3節 本質的価値	45
(1) 史跡の本質的価値	45
(2) 本質的価値に準ずる価値	46
(3) 構成要素の区分	47
第4節 各構成要素の現状	48
(1) 石垣の保存状況	48
(2) 土坡(堀・土塁)の保存状況	53
(3) 石垣の可視性	57
(4) 土坡(堀)の可視性	58
(5) 園路の整備状況	60
(6) 安全管理施設の整備状況	62
(7) サインの整備状況	64
(8) 休憩・便益施設の整備状況	65
(9) 歴史的建造物および再建城郭建築の保存状況	65
(10) 桜・松の生育状況	67
(11) 景観と眺望の現状	68
第5節 各構成要素の課題	69
(1) 石垣における課題	69
(2) 土坡(堀・土塁)における課題	69
(3) 動線における課題	70
(4) 安全管理における課題	70
(5) 案内解説における課題	70
(6) 休憩・便益施設における課題	70
(7) 歴史的建造物および再建城郭建築における課題	70
(8) 桜・松における課題	71
(9) 景観と眺望における課題	71
 第4章 基本方針	 72
第1節 史跡・都市公園としての郡山城跡の将来像	72
(1) 史跡郡山城跡保存活用計画	72
(2) 郡山城跡公園基本計画	74
第2節 基本理念	77
第3節 基本方針	77
第4節 整備テーマ	79

第5章 整備基本計画	80
第1節 地区区分と地区別整備計画	80
(1) 計画対象範囲の区分と整備計画	80
第2節 石垣の調査と保存	82
(1) 石垣の現況調査	82
(2) 石垣の保存	86
第3節 土坡の調査と保存	90
(1) 土坡の現況調査	90
(2) 土坡の保存	93
第4節 園路整備	94
(1) 見学動線の設定	94
(2) 未舗装区間の路面整備	98
(3) 本丸中央の比高解消	98
(4) 既存園路の更新	98
第5節 樹木整備	99
第6節 案内・解説施設整備	99
第7節 安全管理施設および休憩・便益施設整備	100
(1) 安全管理施設	100
(2) 休憩・便益施設	101
 第6章 管理・運営体制	 102
第1節 管理体制	102
第2節 運営体制	103
 第7章 事業計画	 104
第1節 重点整備箇所	104
第2節 公園整備	108
第3節 段階的整備	109
(1) 整備までの作業フロー	109
(2) 年次計画	109